

令和3年度第1回地方独立行政法人茨城県西部医療機構評価委員会 議事要旨

日 時：令和3年6月2日（水）午後7時00分から午後8時00分まで
場 所：オンライン会議（事務局：茨城県西部メディカルセンター会議室）
出 席：落合委員、佐田委員、白川委員、原委員、高橋委員
事務局等：【茨城県西部医療機構】

水谷理事長、梶井副理事長兼病院長、佐々木筑西診療所長、佐久間副病院長兼事務部長、菊地看護部長、仁平事務部副部長兼地域医療連携部副部長、市村調整監兼総務課長、飛田筑西診療所長補佐

【事務局（筑西市）】

須藤市長、菊池副市長、平間保健福祉部長、宮田保健福祉部次長、仁平地域医療推進課長、荒井課長補佐、板谷係長、佐竹係長、大川主任、藤田主任

1 開 会

（司会より会議成立の報告）

2 市長挨拶

（須藤市長挨拶）

3 議事・報告

条例の規定により落合委員長が議長として議事を進行。

（1）令和3年度評価委員会の協議事項及びスケジュールについて

議 長 では、ただいまから議長として、会議を進行させていただきます。はじめに、次第の3、議事・報告の（1）令和3年度評価委員会の協議事項及びスケジュールについて、事務局からお願いします。

事務局 （令和3年度評価委員会の協議事項及びスケジュールについて説明）

議 長 只今、令和3年度評価委員会の協議事項及びスケジュールについて説明がありましたが、ご意見・ご質問のある方、いらっしゃいますか。

委 員 第4回の予備日とは何でしょうか。この時に初めて次期中期目標案が出てくる回なので予備日ではないのではないのでしょうか。

事務局 業務実績評価の予備日としているものです。

委 員 分かりました。

(2) 旧市民病院解体に係る中期計画の変更について

議 長 続いて、議事・報告の(2)旧市民病院解体に係る中期計画の変更について、事務局からお願いします。

事務局 (旧市民病院解体に係る中期計画の変更について説明)

議 長 只今、旧市民病院解体に係る中期計画の変更について、説明がありましたが、ご意見・ご質問のある方、いらっしゃいますか。

委 員 旧市民病院のインフラを使って、筑西診療所が成り立っています。黄色の部分が不要財産ですが、なぜここを診療所にしなかったのか経緯を教えてくださいと思います。

事務局 東日本大震災により旧市民病院本館が使えなくなったため、3階から5階を減築工事しました。旧市民病院本館を単体で使うことは難しい状態です。

議 長 要は、震災で傷んだところを壊して、震災の後に作ったところを活かそうということですか。

委 員 分かりました。

委 員 青線で囲われた部分は、筑西市に返納するとのことですが、解体後、筑西市の土地の活用計画はどのようになるのでしょうか。赤線で囲った部分は、良い形ではありません。活用方法によっては筑西診療所へのアクセスが悪くなるのではないのでしょうか。

事務局 形がいびつになっているのは、旧市民病院を解体するにあたっての、暫定のものであるためです。最終形ではありません。今後の活用方法については、市に検討委員会を設置し、検討をしている段階です。市として有効活用できるよう考えて参りたいと思います。

委 員 旧市民病院を解体し、筑西診療所は継続していくということですが、筑西診療所は現状、単独で黒字になっているのでしょうか。業績によっては、閉鎖の検討も行ったのでしょうか。

機 構 現状、筑西診療所の収支については、年間を通すと赤字ですが、黒字の月も出てきています。

委 員 年間を通しては赤字ということですが、必要性という部分では検討されているのでしょうか。

議 長 筑西診療所は、この地域の在宅医療の核になっています。さらに発展させてほしいというのが地元医師会の希望です。黒字化も目指せるだろうし、地域のためになっていくものと思います。閉鎖はしないほうが地元としてはありがたいです。地域医療に貢献しているものと考えています。

委 員 訪問看護ステーションは、増やしていかないとはいけません。継続してほしいです。

委 員 計画は筑西市が主体ですが、西部医療機構の財務諸表にはどのように記載されるのでしょうか。

事務局 今回の返納に際して、返納される土地建物については、西部医療機構の貸借対照表に

計上されている財産になります。その分を返納していただくことになるので、西部医療機構としては、資産が目減りする状況となるため、その分については、同等の現金を補填する方向で考えております。資産を目減りさせることなく、今回の返納を行う計画となっています。

委員 分かりました。

議長 3ページの不要財産の納付に対する現金補填というところの、土地建物の評価額というのは適切なのでしょうか。

事務局 土地に関しては、平成30年度に西部医療機構を立ち上げる際の不動産鑑定評価額を返納する分の面積で按分し、算出している金額となります。建物構築物は、価値としては、ないかもしれませんが、西部医療機構の貸借対照表上、残存価格として残っています。

議長 土地については、価格が変動していると思います。本当にいいのでしょうか。

事務局 土地の価格が変動していることも考えられますが、市としては、法人の資産を目減りさせないというところを主眼に置いているため、現在、貸借対照表に計上されている額を補填する考えです。しかし、今後の協議の中で鑑定評価を行うかどうかとも検討して参ります。

議長 再鑑定を行うということでしょうか。

事務局 現在は検討中です。

議長 分かりました。他に意見ありますか。ないようであれば、中期計画変更案について、事務局から示された案で確定したいと思いますのですが、よろしいでしょうか。

(賛成の声あり)

議長 それでは全員賛成ということで意見がまとまりました。ただいま、本日の議事である中期計画変更案が確定しましたので、評価委員会から筑西市長へ提示する意見書について、事務局からお願いします。

事務局 (意見書について説明)

議長 では、事務局に意見書の手続きをしていただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。

4 その他

議長 では、次第の4、その他について、事務局から説明願います。

事務局 (第2回評価委員会の日程及び第5回以降の評価委員会の日程調整について説明)

議長 では、皆様お忙しいとは思いますが、次回の委員会から、年度評価及び中期目標期間見込評価に係る協議を行ってまいりますので、引き続きよろしく申し上げます。

5 閉会